

The Trip and Gossip

ほぼ季刊 奥出雲町観光新聞 Take Free



半世紀にわたり鬼の舌震を守り続ける山田さん家族の

言葉にできない想い

鬼の舌震は黒雲母花崗岩地帯で、これを妻伊川の支流大馬木川の急流が長年にわたり浸食し、また節理や断崖によって造られた約2kmにわたるV字峡谷です。河岸には切り立った絶壁、谷底には折り重なる巨岩と川の流れが生み出した侵食地形が特異な景観を作り出し、国の名勝・天然記念物に指定されています。

2013年に高さ45m、長さ160mの「舌震」恋し吊り橋とバリアフリー遊歩道が全開通しました。宇根駐車場から下高尾駐車場まで全道が車いすでも通行可能です。

かつてこの地には玉日姫といわれ美しい女神が住んでいたとされています。その女神をワニが慕い、夜な夜な通つてきたのですが、それを嫌った女神は巨岩で川をせき止めて阻んでしまいました。その後、ワニは一層激しく姫を恋い慕い、「ワニが慕った」が転じて「鬼の舌震」という名前になったといわれています（※諸説あり）。

以前のようには観光できない昨今の状況で、ここは四季折々の自然の表情を全身で感じる事ができ、思いっきり深呼吸ができる場所です。

鬼の舌震

鬼の舌震、全部歩いたことありますか？

宇根駐車場に車を駐車して散策すると、だいたい真ん中くらいで引き返すという方が多いと思います。宇根駐車場からもう一つの駐車場の下高尾駐車場まで片道2.3km。往復となるとその倍…でも、最後まで散策すると、また違った景色を見ることができたり、面白い岩を見つかることができたりもします！

そこで、考えたのが、「行きは歩いて鬼の舌震をゆっくり散策、帰りは自転車でお出雲の風を感じよう」というこれからの時期にうってつけのサービスです！

7月からスタートして、実際に、「こまめに歩いたのは良いけれど、また同じ道を歩きたくない…疲れた…」という方から当日予約が入ったケースもありました。本来は前日予約制のサービスですが、出来る限り当日も対応したいと思っております。これからの行業シーズンにいかがですか？

ぐるっと鬼の舌震散策からのサイクリング

奥出雲町観光協会(出雲三成駅構内)で受付・お支払い
鬼の舌震「宇根駐車場」まで移動！

1. 鬼の舌震ウォーキングスタート！
2. 「下高尾駐車場」で自転車に乗って
3. レッツサイクリング！最後の下り坂も楽しい～
4. 「宇根駐車場」で自転車を返却して終了

料金：大人 500円 / 子供 300円
お申し込み・お問い合わせ：奥出雲町観光協会 0854-54-2260

ゆかりんのススメ 鬼の試刀岩

はじめまして、観光協会スタッフのゆかりんです。今回から普段観光に携わっている私の目線で、面白かったことや、疑問に思ったこと、紹介したい内容などをお伝えする「ゆかりんのススメ」を始めさせていただきます。

記念すべき第1回は鬼の舌震についてです！鬼の舌震には、奇岩巨岩がたくさんあり、名前がついている岩もあります。例えば、昔の男の人の礼装時の被り物として使用していた鳥帽子に似ているので「鳥帽子岩」と付けられた岩だったり、水を貯めて置いた水瓶に見えるので「水瓶岩」と付けられた岩など。数ある名前の付いた岩の中で、私が一番気になる岩は、鬼が試し切りをした岩とだいたいいわれる「鬼の試刀岩」です。この岩は、このスパッと感…これってもしかして「鬼滅の刃」に出てくる大岩にそっくりじゃないですか？「炭治郎が刀で真っ二つにした岩だ」と感激してふと気がついた、私が「鳥帽子」になりました。鳥帽子ファンの方すみません…おもしろ、鳥帽子



鳥帽子のコスプレで鬼の試刀岩を眺める

奥出雲の思い出教えて

2020年4月15日から7月15日まで「See Home」で「奥出雲の思い出教えて」キャンペーンを実施し、ハカキとSNSなどで皆さんの「奥出雲の思い出」を募集しました！「おぼあちゃんか教えてもらいたいだけ」や「横田高校から寮まで帰る風景」「毎回仁多特産市のパンでその日の奥出雲の観光プランを練るという御夫婦」など…思い出もとても興味深かったです。皆さまの奥出雲の思い出をおすそ分け、ありがとうございました。

皆さまから教えて頂いた奥出雲の思い出は、8月10日から9月30日まで奥出雲町観光協会内「奥出雲の思い出展示会」で紹介しています。

一人一人の思い出写真とエピソードをぜひご覧ください。

先日、SNSから奥出雲の思い出を紹介してくれた方が、直接お話をすることができました！SNSは顔が見なくてもコミュニケーションが取れますが、今回お会いできた方が、あの投稿をしてくれたんだ！ととても親近感が湧きました。

トロッコ列車も買い物も

奥出雲の風景を五感で感じる事ができる木次線トロッコ列車もぜひ！

もしトロッコに乗って、観光もできて、さらにお買い物もできたら、最高じゃないかな？という気持ちにお応えするために奥出雲よくばりバスツアーを企画しました。詳細は下記をご覧ください。

奥出雲よくばりバスツアー

お茶を飲みながら、大正時代にタイムスリップ！

トロッコ列車 × 奥出雲町内観光 × お買い物

実施日：9月4日(金)・5日(土)・18日(金)・19日(土) / 10月2日(土)・3日(日)・16日(土)・17日(日)・30日(金)・31日(土) / 11月6日(日)・7日(月)・20日(金)・21日(土)

タイムスケジュール

12:15	三井野原駅	トロッコ列車下車・バス出発
12:20~12:35	道の駅奥出雲おちろー	お買い物
12:45~13:00	舞茸奥出雲	お買い物
13:15	出雲横田駅	バス乗車可能
13:30~14:15	縁原記念館	資料館・庭園・カフェ
14:30~15:30	鬼の舌震	散策
15:40~16:00	仁多特産市/出雲三成駅構内	お買い物

お申し込み・お問い合わせ (一社)奥出雲町観光協会 0854-54-2260

三井野原駅から 出雲横田駅まで 3,500円 / 3,000円

子供(小学生) 1,800円 / 子供(小学生) 1,500円

旅行料金：(1名/税込)入館料・損害保険・係員同行

奥出雲町観光協会「公式LINEアカウント」

登録しておけば…奥出雲の旬の観光情報や、町内で使えるお得な「チケット・クーポン」が送られます！

友達募集中心！

一般社団法人奥出雲町観光協会 TEL.0854-54-2260 FAX.0854-54-0020

言葉にできない想い

変わるもの、変わらないもの。

今回は、長年、鬼の舌震の入り口で茶店を構え、観光客と接している「鬼の舌震亭」の山田文子さんと「山田友子さん」にお話を伺いました。

御年98歳の山田文子さん、「鬼の舌震亭」を始めたのは20歳の時に嫁ぎました。1945年4月に三井野原で起こった大空襲で、主人と一緒に皆亡くなった子孫を失いました。どうしたものかと途方に暮れていた時に、たまたま訪れた鬼の舌震で主人が「こ

質 鬼の舌震亭、始めたのは20歳の時に嫁ぎました。1945年4月に三井野原で起こった大空襲で、主人と一緒に皆亡くなった子孫を失いました。どうしたものかと途方に暮れていた時に、たまたま訪れた鬼の舌震で主人が「こ

答 私は20歳の時に嫁ぎました。1945年4月に三井野原で起こった大空襲で、主人と一緒に皆亡くなった子孫を失いました。どうしたものかと途方に暮れていた時に、たまたま訪れた鬼の舌震で主人が「こ

質 思い出のエピソードはありますか？

答 お客さんが、「おぼあちゃん、また来たよ」「元気にしてて？」と声をかけてくれることです。2回目3回目は、家族を連れて、友人を連れて、おぼあちゃん、また来たよ。おぼあちゃん、また来たよ。おぼあちゃん、また来たよ。

質 思い出のエピソードはありますか？

答 お客さんが、「おぼあちゃん、また来たよ」「元気にしてて？」と声をかけてくれることです。2回目3回目は、家族を連れて、友人を連れて、おぼあちゃん、また来たよ。おぼあちゃん、また来たよ。おぼあちゃん、また来たよ。

質 埼玉県から嫁がれた友子さんは、鬼の舌震をどのように感じますか？

答 一番最初に来た時よりも、住んでいる今の方が好きになりました。大自然の峡谷の中の遊歩道を歩いていると、まるで空中散歩をしているような感覚になりますよ。

質 新しく考えていることはありますか？

答 鬼の舌震は、空気も澄んでいて、あたたか一面線、贅沢な場所だと感じます。舌震亭前では、子供たちがよく遊ぶスペースや最近ではドッグランも完成しましたので、地元の人にももっと散歩がてら来てほしいですね。

編集後記

今回取材させて頂き、半世紀以上に渡って鬼の舌震を見守っている、山田さんの「言葉にできない想い」が伝わってきました。そして、山田さんのあったかい人柄に癒されました。鬼の舌震亭にいらした時の時代のお客様も、心休まるひと時を過ごされていたのだと思います。そんな昔と変わらないところで、友達と一緒に働かれています。進化しているところもあり、今の鬼の舌震亭があるのだと感じました。

私たちとしても、「鬼の舌震」という奥出雲町の名勝の魅力を時代の変化に合った伝え方をしたいと思い、メンバーの活躍をウォーキング&サイクリングを作りました。 日野 由加里